

がん診療連携拠点病院 指定要件充足状況

病院名	医療圏	A・B項目で満たしていない項目	病院の対応状況	推薦可否
川崎市立井田病院	川崎南部	A:専従の放射線治療に携わる常勤医師(2年猶予)	・一昨年度、常勤の放射線治療医が退職し、令和元年9月1日時点で配置できていないが、令和2年度以降の採用に向けて調整しているところである。なお、現在は非常勤専従の放射線治療医が放射線治療を行っている(「専従の医師を1人以上配置」という指定の猶予条件を満たしている)。	可
		A:医療安全管理者(医師・薬剤師)の医療安全対策に係る研修が未受講。	・現在、医療安全対策研修を受講中で、令和元年12月14日に修了する予定である。	
相模原協同病院	相模原	A:医療安全管理者(医師・薬剤師)の医療安全対策に係る研修が未受講。	・医療安全対策研修の受講について、1年猶予となっていたが9月1日時点で未受講だが、9月16日に受講は終了した。	可
横須賀共済病院	横須賀三浦	A:専従の放射線治療に携わる常勤医師(2年猶予)	・令和元年8月31日に専従常勤医師が退職し、令和2年4月に配置できるよう整備中である。なお、現在は専従非常勤の医師で治療中である(「専従の医師を1人以上配置」という指定の猶予条件を満たしている)。	可
藤沢市民病院	湘南東部	A:医療安全管理者(医師)の医療安全対策に係る研修が未受講。	・今年度から新たに医療支援部長が就任したこともあり、9月1日時点では医療安全対策に係る研修を修了していないが、現在受講中であり、来年1月18日に修了予定である。	可
大和市立病院	県央	B:集中治療室を設置している。	・ICUの設置については、施設の構造やスタッフの確保などの大きな課題があるため、平成29年度にHCUを開設した。	可